

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルさざ (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日		令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数) 4名	
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日		令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数) 6名	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣に公園や公共施設 (体育館、農業体験施設、調理室、図書館、学校、病院、役場、保健センター等) が充実している。 ・児童発達支援・放課後等デイサービスの多機能型事業所 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢や性格に応じてグループを分けての活動を取り入れている。屋外、屋内での活動を取り入れている。パーテーション等で空間を仕切っている。 ・未就学から就学までの移行支援がスムーズに行える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ育成のための研修会 ・ご家族が参加できるような研修会の実施 (ペアレントトレーニング) ・非常時の対応等
2			
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・建物自体の老朽化と駐車場がない ・来訪者が駐車できるスペースが確保できない ・建物の老朽化に伴い安全面、衛生面に課題がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の人数次第では室内空間が狭い ・建物の老朽化 ・建物の2階部分に事業所がある ・トイレとキッチン (洗面台) が室内の外にある ・駐車場が遠くにある 	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化への対応が必要 (現状を踏まえた上での移転の為の検討)
2			
3			